

低血糖で入院される赤ちゃんのご家族へ

患者ID
氏名担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日 /	2病日 /	3病日 /	4~5病日 / ~ /	6病日 /	7~9病日 / ~ /	10病日:退院 /	
評価	<ul style="list-style-type: none"> 体温が36.8~37.5度に保たれている 酸素飽和度が85%以上である 							
内服		<ul style="list-style-type: none"> 出血予防のためのケイツーシロップを内服します 			<ul style="list-style-type: none"> 出血予防のためのケイツーシロップを内服します 			
注射	<ul style="list-style-type: none"> 点滴をします 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示後、点滴を抜きます 						
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血 のど、皮膚、便の細菌検査 							
	<ul style="list-style-type: none"> 血糖測定 							
	<ul style="list-style-type: none"> 身長・体重測定 頭囲・胸囲測定 	<ul style="list-style-type: none"> 体重測定(毎日) 頭囲測定(週1回) 					<ul style="list-style-type: none"> 身長・体重測定 頭囲・胸囲測定 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> 保育器で過ごします 	<ul style="list-style-type: none"> 状態に応じて赤ちゃん用ベッドで過ごします 						
	<ul style="list-style-type: none"> 心電図、酸素飽和度モニターをつけます 						<ul style="list-style-type: none"> 心電図、酸素飽和度モニターを外します 	
	<ul style="list-style-type: none"> 口から胃チューブを入れます 	<ul style="list-style-type: none"> 必要量を経口哺乳できるようになったら、胃チューブを抜きます 						
食事	<ul style="list-style-type: none"> 授乳をします。飲みきれない分は胃チューブから注入します 	<ul style="list-style-type: none"> 1日7~8回、母乳またはミルクを飲みます 消化の具合を見ながら授乳量を増やします 医師の許可後、面会時に直接授乳ができます 						
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 身体拭きをします。点滴抜去後は沐浴を行います 							
説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院オリエンテーションを行います 医師が治療の説明をします 本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 母親学級のパンフレット等を用いて、育児指導を行います 					<ul style="list-style-type: none"> 医師が、入院中の経過と退院後に気をつけて欲しい事等について説明します 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 新生児の成長発達を促すため、子宮内にいた時の姿勢に近づけたポジショニングを行います 処置や治療などによるストレスを緩和するケア(ホールディングやタッチングなど)を行います 							
	<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可後、看護師と一緒に、体温測定やおむつ交換、沐浴ができます 							
	<ul style="list-style-type: none"> 必要時、退院後の生活をイメージできるように、養育者の方が児と一緒に病室で1日過ごします 							

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。